

## 令和5年度第1回山梨政策評議会 議事概要

○日時 令和5年5月16日（火）13時～15時

○場所 ベルクラシック甲府 3階 エリザベート

### ○議事

(1) 資料説明 「新たな総合計画の基本的考え方」について

- ・事務局から資料に沿って説明

(2) 意見聴取（主な内容）

- ・新型コロナウイルス感染症など新たな感染症への対応。今後も変異株の出現や高病原性の鳥インフルエンザの人間への感染などが懸念される。新たな感染症はいつ発生するか分からない。常時戦場の気持ちで平時から体制を準備しておく必要がある。医療機関が継続し感染予防対策をとれるよう支援をお願いします。
- ・感染症対策について、数年後、数十年後に同じような感染が起こる可能性があるので、それに向けて県と一緒に対応を進めていきたい。
- ・交通ネットネークの充実が重要。富士山噴火対策としての砂防施設の整備や甲府盆地の水害対策などが必要。
- ・地域の活性化に向けては、教員だけでなく産業界や経済界、自治体の講師の皆さんに実務化教育を行ってもらい、地域一体となって多様な特色のある地域ならではの取り組みを展開することが必要。
- ・人間福祉学部では児童虐待防止対策、子ども家庭福祉の専門家を養成する全国初の大学院修士課程の開設を国に申請中。
- ・医療体制の整っている地域でのIT化の推進、また地域コミュニティの集約など、20年30年先を見据えた制度作りを検討していただきたい。
- ・医師不足や担い手の高齢化、患者の専門家志向に加え、来年4月からの医師の働き方改革による影響で、初期救急、二次救急の体制の維持が危機的な状況である。
- ・リニア駅とのアクセス強化として新山梨環状道路の東部北部区間、また新たな御坂トンネルの早期の実現が求められると思う。交通ネットワークの充実が重要だと考えている。
- ・特にスポーツで稼ぐ地域づくりを目指していることは素晴らしい。資源を活用してスポーツコンテンツを発掘していかなければ、スポーツで稼ぐ県には繋がっていかない。多くの皆さんが自分でやってみたり見てみたり、魅力あるコンテンツを山梨で発掘・育成しなければならない。

以上